

## 平成29年5月31日（水）市長のものづくり企業訪問「大同機械製造株式会社」

濱田市長が5月31日、大同機械製造株式会社（深沢町）を訪問しました。

同社は、複雑に入り組んだ化学プラントで心臓の役割を果たす特殊ポンプの老舗企業です。同社は、昭和22年に空気圧縮機、真空ポンプメーカーとして大阪市福島区で創業。昭和44年に高槻工場を新設、同47年には本社を高槻市を移転し、現在に至ります。

同社の創設者が日本で初めて開発に成功した「内転歯車ポンプ」は、高温、高粘度の液体移送用の特殊ポンプです。ポンプ内部にある歯車の摩擦を最小限に抑えることで、高い耐久性と低騒音性を実現し、合成ゴムのような粘度が高い物質も安定して大量に移送することができます。また、納入した会社からも高い評価を受けており、大手化学会社への豊富な納入実績もあります。

今年、創立70周年を迎える同社。濱田市長は、流体移送のスペシャリストとして、更なる技術革新と最高の品質でグローバルに進化し続ける同社の更なる発展を期待していました。



濱田市長（左）と大田社長（右）



お問い合わせ

高槻市 産業環境部 産業振興課

電話番号：072-674-7411

FAX番号：072-675-3133

[お問い合わせフォーム（パソコン・スマートフォン用）](#)

[お問い合わせフォーム（携帯電話用）](#)

※フォームでのお問い合わせは回答までに日数をいただきます。

お急ぎの場合は必ずお電話でお問い合わせください。